

2020～2021 年度
第 3 回キャビネット会議議事録

議 長：地区ガバナー L 寿浦 数馬
司会進行：キャビネット幹事 L 生駒 大志

【日 時】 2021 年 2 月 19 日(金) 13:30～15:30

【場 所】 テレビ会議

鹿児島リジョン 鹿児島市国際交流センター 『多目的ホール』

沖縄リジョン ANA クラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー
『金鶏の間』

1. 開会宣言並びにゴング 地区ガバナー L 寿浦 数馬
2. 国旗に敬礼・国歌並びにライオンズクラブの歌斉唱
コロナ感染予防により省略
3. 物故ライオンに黙祷
4. 定足数の確認
キャビネット幹事より定足数に達している旨報告
5. 出席者紹介
出席者名簿により、確認
6. 地区ガバナーあいさつ

(趣旨)

皆様におかれましては、コロナ禍において活動に尽力され、感謝申し上げます。
コロナウイルスの感染拡大が続き、今年度、私はまだ沖縄県に行くことができておりません。なんとか任期中には、沖縄に行きたいと思っています。

3 月 7 日までの緊急事態宣言が終わり、その後オリンピック等も控え、国もなんとか開催したいと一生懸命であり、我々も年次大会に向けて準備を進めている。

昨日、実行委員会も開き、3 月初めにはどういった形で開催するか決定しなければならない時期にきているが、大変苦悩している。

上半期においては、地区役員の皆さま、ゾーン・チェアパーソンの方々、一生懸命頑張ってくださいましたこと、感謝申し上げます。ありがとうございました。

7. 議事録作成人及び議事録署名人の指名
議事録作成人はキャビネット事務局員、議事録署名人は地区ガバナー、鹿児島 R.RC L 川田代泰和が指名された。
8. 第 2 回キャビネット会議議事録の承認について
異議なく、承認された。
9. 審議事項
(1) 上半期一般会計・特別会計決算報告並びに会計監査報告と承認
上半期一般会計、特別会計決算について、キャビネット会計 L 松若哲也より説明があった後、地区会計監査委員 L 中原悟より会計監査報告があった。

(2)第 67 回地区年次大会について

イ. 議事規則について

ロ. 議事運営構成表について

ハ. ガバナーズアワード審議委員会構成について

ニ. 日程並びに次年度年次大会ホストクラブ及び開催地について

年次大会委員長 L 喜禎光弘より

- ・これまで実行委員会を3回開催し、年次大会開催に向けて準備を進めている。
- ・最終的にはキャビネットの判断で、開催要領を決定する。

旨、報告があった。

沖縄 R.RC L 新垣暉文より

コロナ禍であり、年次大会の開催の是非、郵便投票等は検討されているか旨の質問があった。

寿浦ガバナーより、

全クラブへ案内をしているが、3月の前半に詳細は決定し通知する。

タイムリミットが、3月10日ごろと思っている。式典、晩餐会の会場についてキャンセルリミットがあるため、その際決定する。

開催しないと決定した場合は、式典、晩餐会も中止し、代議員会、開票はリモート中継、投票は郵便投票にしたいと思っている。その際は、鹿児島 R. も沖縄 R. も同じように郵便投票を実施したいと思っている。

と説明があった。

(3) 2021~2022 年度地区ガバナー並びに第一・第二副地区ガバナー立候補者について

資料のとおり、立候補者については資格等問題ないことをキャビネットにて確認。

立候補者については、年次大会の投票にて決定する。

立候補者について、異議なく承認された。

(4) 人道支援マッチング交付金申請について

寿浦ガバナーより

来期であるが、日本赤十字の全国大会が鹿児島で開催される予定であるとの情報がある。ちょうど、来期鹿児島南洲 LC が 60 周年を迎えられる。そこで鹿児島 LC と合同アクティビティで献血輸送車を日赤の方へ寄付したいという事業である。

これまでも、同様の申請を LCIF に行い交付金を頂いているので、今回も申請し事業を実施したい。承認をお願いします。

承認を諮り、異議なく承認された。

10. 協議事項

議案審議

「各県社会福祉協議会と自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定締結について」

提出者地区アラート委員長 L 青木和彦より、議案提出に至った理由、経緯について説明があった。

地区ガバナーより、

この件については、複合地区ガバナー協議会にて5名のガバナーが集まり、協議したいと考えている。一つ問題があるのは、緊急災害援助基金の資金不足である。

一人1,000円換算しても、200万円必要だが、現在残高185万円ほど。以前は、500万円を目標とするというルールがあり、尚且つそれは、337-D地区の災害にのみ拠出するとなっていたが、その枠は外してもらった。

先日の球磨川の例にもあるように、昨今の災害は非常に大きくなり他府県に跨いで災害が発生していることが多い。

そのためこのような協定は、我々も複合地区で協議しながら、5つの準地区で足並みをそろえていきたいと考える。

現在は、財政は困難な状況であるが、今期はおかげさまでガバナー経費等も使っていない。今期、金銭のガラス張り、透明化をお願いした。一銭一厘どこからつつかれても何もおかしな点はないと言いたかった。無理をお願いしたかもしれないが、今期は大変スリムは会計の運営ができたので、基金に充てられればと思っている。

との説明があった。

本議案については、複合地区のガバナー協議会で協議させていただくということで、承認された。

11. 諸報告

(1) 運営関係

上半期の各クラブ運営状況、アクティビティ状況等について、キャビネット幹事L生駒大志より報告があった。

LCIFについて

地区LCIF委員長L新村より

- ・現状報告、鹿児島Rで33クラブ、沖縄Rで10クラブが0
- ・2月がアワード期日のため、今月中に0クラブをなくして欲しい質問等なし。

(3) 経過報告及び現状報告

イ. 各リジョンの経過及び現況報告

鹿児島R. RC L川田代より

コロナ禍にありまして、例会もままならいクラブもある

先日は、4Z.ZCより依頼を頂き、訪問させていただいた。

今後も、アクティビティ等がスムーズにいきますよう、サポートしていきたい。

会計報告につきましても、皆様に納得していただけるようガラス張りに努め

今後も、大切な活動費の使用、会員維持にも努めてもらいたい。

沖縄R. RC L新垣より

今期は、コロナに感染しない、させないことで様々な活動計画が変更、中止を

余儀なくされている。

沖縄では、感染率がワーストワンの時もあり、未だに感染が広がり、ガバナー公式訪問も実現できていない。

早く、解除されてガバナーの訪問を望むところでもあります。

このような状況下でも、感染をさけたアクティビティ、会員増強を奨励している。

各委員会によるセミナーも開催され、好評を得ている。

西原 LC の解散は残念であったが、1 月末現在の会員数は+11 名である。

下半期には、那覇ラインオンズクラブの立ち上げ予定、石川 LC ではうるま支部の申請中、浦添 LC、宮古 LC でも支部立ち上げの動きがある。

我々がコロナのレジスタンスとなって、アフターコロナに向けて会員増強を頑張っているところですので、ガバナーの応援をよろしくお願いいたします。

ロ. 各ゾーンの経過及び現況報告

各 Z C より、ゾーン内の現況及び活動状況、ガバナー諮問委員会、Z C 活動費の収支報告等について報告があった。

ハ. 各委員会の経過及び現況報告

各委員長より、委員会の現況、及び活動報告があった。

12. その他

- ・第 67 回複合地区年次大会日程、第 103 回国際大会について、キャビネット幹事 L 生駒大志より、説明があった。国際大会について、バーチャル大会となる旨通達されている。詳細については、情報が入り次第ご連絡します。
- ・第 4 回キャビネット会議については、2020 年 4 月 18 日(日)開催予定
- ・次期地区ガバナー並びに第一・第二副地区ガバナー立候補者より、それぞれ立候補のあいさつがあった。

13. ライオンズ・ローア 第二副地区ガバナー L 川田代 泰和

14. 閉会宣言並びにゴング 地区ガバナー L 寿浦数馬

2 月は、アワードの締め切りであって、ライオンズはそのあともずっと続きます。今期も 6 月までどうぞよろしくお願いいたします。

議事録作成人 キャビネット事務局員 立山 尚美

議事録署名人 地区ガバナー

寿浦数馬 

鹿児島 R.RC

川田代 泰和  印